必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（１）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	伊藤義浩　中西健太 早坂弘和

到達目標	・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	１．くせ直し	15	・くせ直しの順序と方法 ・毛髪の濡らし方 ・スチームタオルの取り扱い ・反復練習	
	２．分髪・整髪	10	・コームの持ち方と姿勢 ・分髪の方法 ・整髪の順序及び整髪料の塗布の方法 ・反復練習	
	３．マッサージ	35	・ヘッドマッサージの順序と技法 ・ヘアトニックの塗布方法 ・クリニックマッサージの順序と方法 ・反復練習	
	４．シャンプーイング	130	・スタンド・シャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・バック・シャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・リアシャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・反復練習	
	５．パーマネントウェービング	120	・ブロッキングの方法 ・ワインディングの方法 ・ロッドの配列 （基本巻き・Ｃライン・レンガ巻き） ・反復練習	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（２）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	伊藤義浩　中西健太 早坂弘和

到達目標	・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	６．ヘアカッティング	230	・シザーズとコームの持ち方及び合同操作 ・直上線カットの方法 ・デザインカット 　ワンレングス・グラデーション 　スクエア・レイヤーカット ・スタンダードヘア（基礎） 　すくい刈・連続刈・指間刈・固定刈 　まわし刈・直鋏・セニング・クリッパー ・スタンダードヘア（スタイル） 　ミディアムヘア・ハーフロング 　ブロース・丸刈	
	７．ヘアセッティング	60	・各種ブラシの持ち方とドライヤーとの基本操作 ・メンズヘアのスタイリング 　７：３パートのドライヤーセット 　オールバックのドライヤーセット 　スタイリング剤の使用方法 ・レディースのスタイリング 　ワインレングスのブロー方法 　グラデーションのブロー方法 　スタイリング剤の使用方法 ・カールアイロンによるスタイリング ・反復練習	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（３）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	伊藤義浩　中西健太 早坂弘和

到達目標	・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	８．シェービング	130	・レザーの持ち方と操作方法 ・ラザーリング及びスチーミングの方法 ・ネック及び顔面の清拭方法 ・添え手の方法 ・ワンシェービングの順序と運行及び姿勢 ・乳液塗布法及び乳液マッサージの要領 ・ドライタオルでの拭取り方法 ・ツーシェービングの順序と運行及び姿勢 ・レディースシェービングのプロセス ・反復練習	
	９．顔面処理	20	・各部位の清拭方法 ・クリーム・乳液の塗布方法及び要領 ・スチームタオル及びドライタオル清拭法 ・乳液マッサージの順序と要領 ・ドライタオルでの拭取り方法 ・反復練習	
	１０．ヘアカラーリング	30	・染毛剤の調合方法 ・ハケの使い方と塗布方法 ・おしゃれ染め及び白髪染めの塗布方法 ・ブリーチの方法 ・リタッチの塗布方法 ・その他の技法 ・反復練習	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（４）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	伊藤義浩　中西健太 早坂弘和

到達目標	・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	１１．アイロン技術	30	・平アイロンの持ち方と操作方法 ・平アイロンとコームの合同操作 ・毛髪の矯正と曲げ方 ・７：３分髪スタイル ・オールバックスタイル ・丸アイロンの持ち方と操作方法 ・丸アイロンとコームの合同操作 ・毛髪のカールの作り方と配列 ・反復練習	
	１２．フェイシャルマッサージ	20	・クリームの塗布と順序 ・マッサージの順序と方法 ・スチームタオル及びドライタオル清拭法 ・クレンジングの方法 ・スポンジチーフの拭取り順序 ・エステティック機材の取扱い方法 ・反復練習	
	１３．国家試験テーマ	133	・国家試験実技試験の流れと対策 ・ミディアムカットの総合仕上げと時間短縮 ・セニングカットでの仕上げ方法 ・ワンシェービングの総合仕上げと時間短縮 ・分髪・整髪の仕上げとワックスの塗布法 ・反復練習	
	１４．着付け	10	・浴衣の名称とたたみ方 ・帯の締め方、浴衣の着付け方、反復練習	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（１）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	中島彰宏 池野美香 岩瀬香織 小須田美裕 阿部憲壮 藤田祥里

到達目標	・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	１．シャンプーイング１	70	・クロス掛け ・ブラッシング ・サイドシャンプー（すすぎ） ・サイドシャンプー（シャンプーイング） ・サイドシャンプー（リンス） ・サイドシャンプー （タオルドライとターバン） ・スキャルプトリートメント ・反復練習	
	２．シャンプーイング　２	60	・バックシャンプー（すすぎ） ・バックシャンプー（シャンプーイング） ・バックシャンプー（リンス） ・バックシャンプー （タオルドライとターバン） ・ヘアトリートメント ・反復練習	
	３．ヘアカッティング	140	・シザーズの扱い方 ・ヘアカッティングの正しい姿勢 ・ブロッキング ・ベーシックなカット技法 ・シザーズによるカット技法（ワンレングス） ・シザーズによるカット技法 （グラデーションカット） ・シザーズによるカット技法 （レイヤーカット） ・シザーズによるカット技法 （セイムレングスカット）	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（２）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	中島彰宏 池野美香 岩瀬香織 小須田美裕 阿部憲壮 藤田祥里

到達目標	・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
通年	３．ヘアカッティング		・レザーカット ・反復練習	
	４．パーマネント ウエービング	200	・ブロッキング ・ワインディング（オールパーパス） ・ワインディングのバリエーション ・パーマネントウェーブの実際 （２浴式・コールドタイプ） ・パーマネントウェーブの実際 （縮毛矯正） ・反復練習	
	５．ヘアセッティング	110	・ヘアカーリング ・ヘアウエービング ・オリジナルセット ・反復練習	
		10	・ローラーカーリングの基礎 ・反復練習	
		40	・ブロードライスタイリング ・アイロンセッティング ・反復練習	
		40	・アップスタイル ・反復練習	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（３）	授業方法	実習/実技

履修学年	1年・２年	時間数	９６５時間	担当教員	中島彰宏 池野美香 岩瀬香織 小須田美裕 阿部憲壮 藤田祥里

到達目標	・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	・定期試験結果７０％　＋　授業態度３０％　　Ｅランクの場合、再試験を行う。 ５段階評価　Ａ～Ｄ＝合格　Ｅ＝不合格

	単 元 ・ 項 目	時間	授　業　概　要	特記事項
	６．ヘアカラーリング	43	・酸化染毛剤（アルカリ性タイプカラー） 技術―全体を明るくする ・酸化染毛剤（アルカリ性タイプカラー） 技術―全体を暗くする ・酸性染毛料の技術 ・ヘアブリーチ、スライシング技術 ・ウィービング、ホイルワーク技術	
	７．エステティック	30	・フェイシャルマッサージ クレンジング マッサージオイルをのばす フェイシャルマッサージ スチームタオル	
	８．メイクアップ	30	・スキンケア ・ベースメイクアップ ・アイメイクアップ ・アイブロウメイクアップ ・リップメイクアップ ・ブラッシュオンメイクアップ	
	９ セミナー	12	・ 各業界で有名な講師を学校に招き、講演や技術指導を行う。 ・ 講演から自分の将来の目標を設定したり、気持ちを高めるきっかけとする。	
	１０．国家試験課題	218	・内容の理解、評価の指導 ・衛生措置の指導確認 ・リハーサル	